

2015年8月1日～2日 夏合宿 地獄谷本谷・天狗尾根

メンバー：朝倉、宮坂（マツキン）、倉澤、高橋、佐藤、O。

二年前の苦い思い出のある天狗尾根。今回こそはルートミスの無いように準備をし、また3名の合宿初体験を歓迎？する為に、八ヶ岳川俣川地獄谷本谷・赤岳天狗尾根に行ってきました。皆さん、思い思いに楽しまれた様子でした。

「行動記録」

8月1日（晴れ：酷暑）：美しの森P6：10（発）～出会小屋（テン場）8：10（着）8：55（発）～（地獄谷本谷遡行）～キレット小屋（終了点）13：45～ツルネ14：40～（ツルネ東稜）～出会小屋（テン場）16：20（着：泊）

暑い！！下界は酷暑だが、沢も暑い。八ヶ岳の沢で暑いのは久しぶり。

美しの森から林道を歩き、出会小屋へ。いつもの場所にタープを張り、地獄谷へ遡行開始。30Mの滝（2段？）は、下から覗くだけで左岸の草付から高巻き天狗沢の出会いへ下りる。二股右の滝を慎重に越えてから、地獄谷で一番きれいだと思っている赤いナメを堪能し、その後はボロボロのナメ滝を数個越え、予定よりも時間は掛かったが無事にキレット小屋へ。沢装備を解きツルネ東稜を經由しテン場へ。途中、コマクサが終わりかけだが咲いており群落に心が躍る。ツルネ東稜は踏み跡もしっかりしており標識も新しいが、尾根筋を行くのではなく、左へトラバース気味に降りていき迷いやすい所。上ノ権現沢出会いからは皆、夜の焚き火が待ちきれないのかマキを集めながらテン場へと急ぐ。夕食は五目すしと肉じゃが。米が美味しく炊けるか一同心配であったが、芯ナシ、おこげナシのご飯を炊くことができ、肉じゃがも美味しい。残らず食した後は、お楽しみ酒と焚き火とおしゃべり。

8月2日（晴れ：一層酷暑）：出会小屋（テン場）4：50（発）～（天狗尾根）～カニのハサミ7：10～大天狗トラバース8：35～縦走路合流9：50～キレット小屋上のピーク10：55～（ツルネ東稜）～出会小屋（テン場）13：30（着）14：10（発）～美しの森P16：00（着）

ルートしっかり見えました！！。

前回、岩峰の取り付きを間違えて敗退した記憶を払拭するような的確なルートで天狗尾根を登ることが出来ました。結構人が入っているようで、よく見れば踏み跡がしっかりしています。危ないところはフィックスを張り、時間が掛かっても着実にルートを見つけれられたことは収穫でした。残置ロープが纏めておいてあったトラバースと、大天狗を右に巻くトラバースルートが緊張感があり、初めての方は怖かったかもしれません。天狗尾根は、花畑もたくさんあり踏んでしまうのが可哀想なくらい咲いていました。途中、親子連れのカモシカがこっちを警戒していましたので刺激しないよう「テリトリーを少し使わせて貰うよ」と、心の中で呟きながら先を急ぎます。縦走路に出てからはキレットの嫌な下りをすぎ、前日と同じコースをたどりテン場へ。そして帰途に着きました。

八ヶ岳のすばらしい自然が残るようにと思いながらの山行でありました